

歴史的史跡である「白河の関跡」の周辺環境

白河の関周辺地区

白河市

県南建設事務所
計画期間：H25～H27

地域づくりの方針

「南湖公園」「小峰城」と並び歴史的史跡である「白河の関跡」の周辺環境を整備し、「歴史のまち 白河」の向上を図る。

主な事業内容

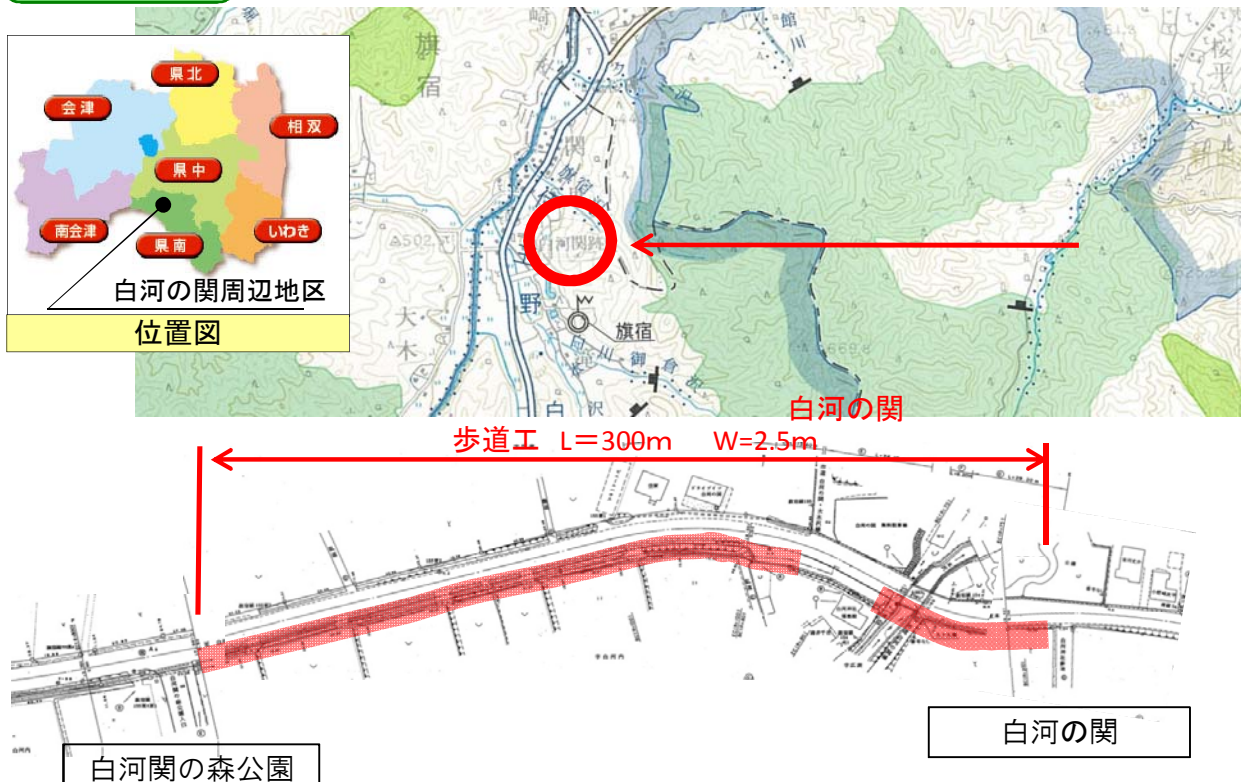
歩行者の安全を確保するために「白河の関跡」と「白河関の森公園」を結び

歩道を整備

します。



事業概要図



地域の現状

奥州三古関のひとつに数えられる白河の関は、奈良時代から平安時代頃に機能していた国境の関で、蝦夷の南下や人・物資の往来を取り締まる機能を果たしていたと考えられる、白河の名跡のひとつであり、多くの観光客が訪れています。

また、当地には「白河関の森公園」が隣接しており、季節ごとに「そば祭り」や「かたくりまつり」が行われ、県内外から多くの観光客が訪れています。

しかしながら、この「白河の関跡」と「白河関の森公園」を結ぶ県道「伊王野白河線」には歩道が設置されていないため、歩行者が車道部を歩かなければならない状態にあり、危険です。

元気づくりの立役者たち

白河関の森公園



白河の関跡



地域の課題・今後の展望

「白河の関跡」と「白河関の森公園」の接続に歩道が設置されていないため、歩行者が車道部を歩かなければならない状態にあり、危険であり歩行者の安全を確保する必要があります。

事業の効果

■期待される効果

「白河の関」の周辺を歩きやすい環境として整備することにより、通常時はもとより、各種イベント時など、当該地区への利用者が安全で安心して道路を利用することが出来ます。

関係機関

- 福島県県南建設事務所企画調査課
- 福島県県南地方振興局
- 白河市建設部
- 白河市旗宿町内会
- 旗宿老人会

TEL : 0248-23-1615

TEL : 0248-23-1525

TEL : 0248-22-1111